

事務連絡

1 医療救護

【参加者の健康管理上の留意点】

- 1 あらかじめ健康診断を受けるなど、各自で責任をもって適切な健康管理をお願いします。
- 2 大会前後及び大会期間中は、毎朝の検温など自ら体調管理に努め、発熱または呼吸困難、けん怠感、味覚や嗅覚の異常などの症状がみられる場合は、参加を見合わせてください。
- 3 大会期間中はマスクを着用（一部種目の競技中は除く）し、こまめな手洗いや手指消毒を徹底するなど、感染症予防に努めてください。
- 4 参加者は、怪我などの予防や心身の緊張を和らげるため、試合前に十分なウォーミングアップを行うとともに、水分補給、休憩時間の確保などに努めてください。
- 5 国民健康保険等医療保険の被保険者証又は後期高齢者医療被保険者証は、必ず持参してください。また、お薬手帳を作成している場合は、持参してください。
- 6 選手団IDカードは、すべての項目を記入し、常時携帯してください。
- 7 神奈川県は11月は、日中と朝晩の温度差があるため、日中は帽子の用意や水分補給など暑さへの対策を配慮するとともに、朝晩は長袖等の着用や、待機中にユニフォーム等の上に羽織る防寒具等を用意するなど、寒さ対策も併せて配慮してください。

※ 11月12日～11月15日の神奈川県の気温
横浜市：平均13.4℃、最高17.1℃、最低10.1℃
(参考：気象庁過去30年間のデータの平均による)

【監督等へのお願い事項】

- 1 各選手の健康管理には、十分配慮してください。
- 2 適宜、選手交代をさせるなど、無理をしないよう配慮してください。
- 3 監督会議等では、医療救護関係や参加者の健康管理等について改めて確認を行い、選手団への周知を図ってください。

【医療救護体制】

大会期間中は、各会場に救護所を設置し、また、関係機関及び団体と連携し、医療救護体制を整備します。

ただし、主催者は、応急処置以外の責任は負いません。

区 分	対 応
大会実行委員会	総合開会式・閉会式会場やイベント会場に救護所を設置します。
市町実行委員会	交流大会会場等に救護所を設置します。
指定宿泊施設	指定宿泊施設は、医療救護連絡員（当該施設の職員）を選任・配置します。
傷 害 保 険	来離県における旅行期間を含む大会期間中の傷害保険は、各参加申込団体及び個人の責任において対応してください。

2 成績記録等の掲載

交流大会の成績等については各交流大会の種目ごとに、各日の交流大会の終了後、大会専用ウェブサイトに掲載する予定です。